

患者様の皆様へ

当院は、平成6年10月の開業以来分娩を行ってまいりました。今までに、5000人以上の方の分娩を安全に行うことができました。これは、当院を信頼していただいて来院された患者様に、職員一同が、一人一人のお産を大切に考え、精神誠意取り組んだ結果だと考えております。

しかしこれで満足せず、これから分娩をされる方に、より安全にさらに満足した妊娠、出産を行ってもらうために、県病院と協力し、オープンシステムを行うこととなりました。宮崎市では以前から行われてきましたが、一人一人の妊婦さんをしっかりと見させていただくために、それぞれの病院の役割を分けて行う取り組みです。将来的には、すべての地域でこの方法で分娩を行うことになると思います。

実際には、妊婦健診は、当院で行います。途中で県病院を一度受診していただいて、陣痛が来たら県病院で安全にお産をしていただく方法です。そのあとの産後2週間健診、1カ月健診、2カ月健診は当院で行います。それぞれの病院の良いところを活用することで、より満足と安心を感じていただけたらと思います。新しい取り組みですので、不安なことや、心配事があるとは思いますが、いつでも遠慮なくご相談ください。それに伴いまして、当院は10月16日から病棟業務を中止することとなりました。入院を行うことはできませんが、外来診療をしっかりと行い、今まで以上に皆様に満足していただくよう努力してまいります。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

また、病棟での入院を取りやめますので、給食業務も中止となります。その為、昨年10月から行っていました『たなか食堂』も10月10日で終了となります。皆様に喜んでいただいて、職員一同頑張ってまいりましたが、残念ながら一旦休止させていただきます。

元々『たなか食堂』を始めたきっかけは、地域の皆様に感謝の気持ちを伝えたいと思い、当院が以前から取り組んでまいりました、おっばいにやさしい食事を、低価格で食べていただけたらとの思いで始めました。1年間取り組んでみて、みなさまの健康に少しでもお役に立てたのではないかと考えております。来ていただきました方々には、大変感謝いたしております。本当にありがとうございました。

産婦人科たなかクリニック

院長 田中茂樹